



漆畑 繁生

申本町の人口減少は、2040年には、和歌山県で上位6番目に当たる約9,000人になると推計されています。若い世代の住める町にしたいと考えてはなりません。平成22年の国調に置いて当町は人口18,249人に對し、15歳以上就業者数6,968人約38.2%の人しか働いていません。県下平均が45%で北山村30.9%、古座川町36.5%につぐ下位3番目です。ハローワークにおいても御坊市について県下2番目の求人数の少ない町です。この町の資源を生かした職業を掘りおこす為にも専門知識をもった人材の育成につとめ、リスクをとって産業をつくっていく必要があるのではないのでしょうか。

くつもと町立病院経営について

平成26年末一時借入金金が2



億、平成27年には2.5億となっており、一時借入金については年度末に償還しなければならないルールになっているが償還されていない。むしろ5千万増える計画になっており経営が悪化している。競争料、材料費等入札により競争原理を十分働くようにして価格を下げるようにしなければならぬ。又入院については病床利用率を80%以上を達成し、流動資産から流動負債の差し引き、黒字を確保しなければならない。



濱田 勝裕

先日のトルコ軍楽隊の演奏会の件で、入場できなかった方々から、メールや苦情が多かったです。この事をどう思いますか？

答 町長

一番の問題点は現場の職員で、主要な幹部職員が洋上追悼式典、陸上追悼式典の協議に入っていて、誰かが指示を出してくれずと指示待ちになっていました。

問 濱田

町長はこの整理・誘導をしていた職員を把握していますか？

答 町長

個々には分かっていますが、配備された職員が現場にいたと思いません。

問 濱田

消防法を犯してまで、立見のお客さんを入れたのに、前の方に空席があったのはどういうことでしょうか？

答 町長

多分空いている席はVIPの席だったと思います。

問 濱田

エルトゥール号遭難の地であるわが町で、エルトゥール号の記

述がされて教科書が採択されていないのはおかしいと思います。東牟婁郡全域で採択してもらってはどうでしょうか？

答 教育長

エルトゥール号に関して載っている教科書を採用しようという方向になっていないかと思っています。ただ私の意見だけで通る話ではありません。強く呼びかけたいと思っています。

問 濱田

和歌山県知事も和歌山県とトルコの歴史と言われているので、知事も動きかけて、和歌山県全域で記載された教科書を採用するという知事をお願いしていただけないでしょうか？

答 町長

思いはありますが、それぞれの立場があつて、私が教育の中に言葉をはさむのは筋違いになるのではないかと思っています。

問 濱田

空き家対策特別措置法が5月26日から施行されることになりました。当町には今にも壊れそうな家屋が沢山あります。この法律を利用して早急に解体する必要があると思えます。慎重姿勢ばかりでは駄目なので次の段階へ速く進めないででしょうか？

答 副町長

いつ壊れても構わない状態の空き家は撤去の補助金を出しても撤去をうながすのが必要ではないかと思っています。

支払能力を無視した国保課税は違法

質問項目と質疑応答の一部をご紹介します



仲江 孝丸

6月議会では

- 1、同和对策事業の総括を。
2、ジオサイトの活用と世界ジオパークめぐり取組み。
3、戦争の愚かさを語り継ぐために。
4、払える国保にしていこうために。

9月議会では

- 1、国保税の値上げを抑えるために。
2、町の民意度と文化水準を高めるために。
3、終戦70年と不戦の誓い。
4、大型共同作業所の現況と今後。
5、地方公務員の職務専念義

務と兼業禁止。

国保問題 6月議会

問 仲江

医療費が上がればそれに応じて国保税を上げていくと言っているのであれば今後際限なく上げざるを得ない。担税力についてもっと真剣に論議が必要ではないか。

答 副町長

申本町の国保税負担は県下で下から5番目。所得の中では引き出すのが基本。

問 仲江

税という徴収方法を取っている以上、これだけ要るからこれだけ取るというやり方は法律の趣旨に反している。国保会計は低所得者が多く加入する構造の弱点がある。負担を抑えるためにはあらかじめ一般会計からの繰り入れを組み合わせる必要がある。

答 副町長

申本町は県の一人当たり平均繰入額の10倍近く繰り入れられている。

問 仲江
申本町が国保税を上げず繰り入れを増やしてきたのは議会が議案を撤回させたり、不均一課税の統一を遅らせた事も要因の一つ。国保事業の県下統一に向けて、繰り入れの必要性を県に迫るべき。

答 副町長

現状制度そのものが対応しきれない状態なのは私も同感だが、制度がある以上はこういう形で進めざるを得ない。

平和問題 3月議会

問 仲江

空爆は過去も現在も無差別大量殺戮であり、許してはならない。申本町における空襲による死者は60名以上。しかし同じ戦争の死者であっても、軍人と違って民間人には何の補償もない。救済措置を国に求めることが必要。

答 町長

死者の数は初めて聞いた。町としてでも当時の事を検証してみたい。

問 仲江

植松の地下通信基地・大島水谷地下壕・潮岬海軍望楼などを戦争遺跡の発掘・保存・活用を。
答 町長
今後その施設をどうするのかといった基本的な位置づけを検討する必要がある。



戦争遺跡 植松海軍地下送信所

図書館改善 6月議会

問 仲江

一番の問題点は歴代図書館長が教育委員会所管の課長と兼務であり、図書館長としての専門的知識を持ち合わせていないこと。解決の方法として非常勤でも構わないので、一定規模の図書館で司書経験のある人を図書館長に招いてはどうか。

答 教育長

本来の図書館の在り方を前向きに考えなければいけないので、そういった方向で考えたい。